



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月9日

上場会社名 株式会社コモ 上場取引所 JQ
 コード番号 2224 URL http://www.como.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 浩二
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 木下 克己 (TEL) 0568 (73) 7050
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	1,372	△5.6	61	△0.4	62	1.7	26	△7.3
22年3月期第1四半期	1,453	△2.4	62	△46.7	61	△47.1	28	△54.4

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	7	39	—	—
22年3月期第1四半期	7	97	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
23年3月期第1四半期	4,402		863		19.6		238	21
22年3月期	4,375		872		19.9		240	67

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 863百万円 22年3月期 872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	—	0	00	—	—	7	00
23年3月期	—	—						
23年3月期(予想)			0	00	—	—	7	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	2,822	△0.1	94	27.2	86	23.1	37	31.8	10	36
通期	5,703	0.7	220	△2.8	201	△6.8	92	△14.1	25	44

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 ー 社（社名） ー、除外 ー 社（社名） ー

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	3,630,000株	22年3月期	3,630,000株
23年3月期1Q	5,415株	22年3月期	5,396株
23年3月期1Q	3,624,595株	22年3月期1Q	3,624,665株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する説明

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に一部業種においては景気回復の兆しが見られたものの、欧州での金融不安、株安や円高等により、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、消費者から高付加価値商品が求められると同時に、一方では低価格商品や節約への志向も継続しており、引続き厳しい経営環境となりました。

このような環境の中で、当社グループは前連結会計年度に引き続き、パネトーネ種の特性を活かした新製品の開発に努め、これまで冬季限定製品としていた「クリーム小町」を通年製品としてリニューアルした他、PB製品2品を新発売しました。

売上高につきましては、生活協同組合における、1企画当たりの販売点数低下による減少、長引く景気低迷の影響による、工場を中心とした職域における自動販売機による販売数の減少、競合他社製品の導入等により、総じて低調に推移しました。

利益面につきましては、製造ラインで使用する消耗品の購入計画の見直し、運送会社の効率的利用による配送費の削減、経費使用の全面的な見直しによる削減等により、結果としてほぼ当初の見込みどおりとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は13億7千2百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益6千1百万円（前年同期比0.4%減）、経常利益6千2百万円（前年同期比1.7%増）、四半期純利益2千6百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2千6百万円増加し、44億2百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の減少（8千7百万円）、機械装置及び運搬具の増加（5千9百万円）、建物及び構築物の増加（3千5百万円）、現金及び預金の増加（3千2百万円）などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3千4百万円増加し、35億3千8百万円となりました。これは主に夏季賞与の支給、設備投資に伴う未払金の増加（1億7千5百万円）、未払法人税等の納付による減少（4千1百万円）、夏季賞与の支給による賞与引当金の減少（3千9百万円）、長期借入金の返済による減少（5千6百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、8億6千3百万円となり、自己資本比率は19.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3千2百万円増加（前連結会計年度末比9.2%増）し、当第1四半期連結会計期間末には3億8千7百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2億2千6百万円（前年同期比36.6%増）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益（5千8百万円）、減価償却費（7千万円）、売上債権の減少額（8千7百万円）、法人税等の支払額（5千万円）、賞与引当金の減少額（3千9百万円）、などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億1千2百万円（前年同期比126.3%増）となりました。

これは主に製造設備の取得による支出（1億9百万円）などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は8千1百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出（5千6百万円）、配当金の支払（2千万円）などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの連結業績予想につきましては、平成22年5月10日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

②表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	387,739	355,133
受取手形及び売掛金	650,823	738,563
商品及び製品	47,307	51,344
仕掛品	8,668	9,343
原材料及び貯蔵品	69,461	62,082
その他	42,564	58,535
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	1,206,264	1,274,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	688,575	652,729
機械装置及び運搬具（純額）	754,415	695,398
土地	1,187,049	1,187,049
リース資産（純額）	79,519	72,813
その他（純額）	33,411	34,532
有形固定資産合計	2,742,971	2,642,523
無形固定資産		
リース資産	3,629	3,876
その他	17,326	13,302
無形固定資産合計	20,956	17,179
投資その他の資産		
投資有価証券	180,059	190,314
その他（純額）	252,203	251,661
貸倒引当金	△424	△424
投資その他の資産合計	431,838	441,551
固定資産合計	3,195,765	3,101,255
資産合計	4,402,030	4,375,957

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	230,601	236,027
短期借入金	2,216,300	2,248,000
リース債務	18,435	16,479
未払金	350,849	175,026
未払法人税等	16,273	57,368
賞与引当金	13,923	53,025
その他	106,968	109,229
流動負債合計	2,953,351	2,895,156
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	250,000	275,000
リース債務	71,242	66,058
退職給付引当金	53,549	50,740
役員退職慰労引当金	70,597	78,152
その他	39,875	38,527
固定負債合計	585,265	608,479
負債合計	3,538,616	3,503,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	2,490,908	2,489,501
自己株式	△8,215	△8,185
株主資本合計	2,839,093	2,837,716
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△43,023	△32,738
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
評価・換算差額等合計	△1,975,680	△1,965,394
純資産合計	863,413	872,321
負債純資産合計	4,402,030	4,375,957

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	1,453,825	1,372,509
売上原価	935,254	883,656
売上総利益	518,570	488,853
販売費及び一般管理費	456,524	427,034
営業利益	62,046	61,818
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	555	626
受取家賃	5,438	5,536
リサイクル委託費用返戻金	2,782	1,224
助成金収入	—	2,900
その他	1,681	596
営業外収益合計	10,460	10,884
営業外費用		
支払利息	9,284	8,568
その他	1,634	1,526
営業外費用合計	10,919	10,094
経常利益	61,587	62,608
特別損失		
固定資産除却損	540	3,174
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,144
特別損失合計	540	4,318
税金等調整前四半期純利益	61,046	58,289
法人税、住民税及び事業税	17,282	14,292
法人税等調整額	14,889	17,218
法人税等合計	32,172	31,510
少数株主損益調整前四半期純利益	—	26,778
四半期純利益	28,874	26,778

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	61,046	58,289
減価償却費	59,022	70,303
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△34,052	△39,102
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△2,355	2,809
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,493	△7,554
受取利息及び受取配当金	△557	△627
支払利息	9,284	8,568
有形固定資産除却損	540	3,174
売上債権の増減額 (△は増加)	26,295	87,739
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,230	△2,666
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△162	△964
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,581	△5,425
未払消費税等の増減額 (△は減少)	19,179	△14,175
未収消費税等の増減額 (△は増加)	7,053	—
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	64,898	122,548
その他	1,075	1,011
小計	207,411	283,929
利息及び配当金の受取額	557	627
利息の支払額	△8,812	△8,467
法人税等の支払額	△33,711	△50,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	165,445	226,001
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△29	△29
有形固定資産の取得による支出	△45,776	△109,446
その他	△3,714	△2,601
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,520	△112,077
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△58,700	△56,700
配当金の支払額	△20,606	△20,219
リース債務の返済による支出	△2,640	△4,368
その他	△15	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81,961	△81,317
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	33,962	32,606
現金及び現金同等物の期首残高	376,819	355,133
現金及び現金同等物の四半期末残高	410,782	387,739

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。